

広報

# いかに

2023年

3

No.375



い が び と  
特集 IGABITO育成プロジェクト

掲載している催しは新型コロナウイルス感染症の影響により中止・延期する場合があります。詳しくは、各問い合わせ先にご確認ください。

今月の表紙は第63回伊賀地区駅伝競走大会の様子

今月の納税

●納期限 3月31日(金)

納期限内に納めましょう  
国民健康保険税(9期)



そのためには野菜を栽培するだけでなく、農業で頑張っている人を紹介するなどの情報発信が大切だと考え、何度も会議を重ねています。また、大きな農業イベントとのコラボレーションも計画中です。



若者ファーム

令和元年から、農業を通じて地域交流をすることをテーマに活動をスタートしました。農業を若者と地域の人たちとの交流の場と捉え、農業に興味を持つ若者を増やしたいと考えています。

個別プロジェクト活動

魅力あるまちづくりをめざし、同じテーマや目的を持ったメンバー同士がプロジェクトチームを立ち上げて活動しています。



あけぼの学園高校取材

また、高校との連携にも力を入れ、市内県立高校3校を取材し、頑張っている高校生の様子をインスタグラムに掲載しました。



平成30年、市内事業者を応援するプロジェクトとして発足しました。インスタグラム (Instagram) を中心としたSNSにより、コロナ禍のなか活躍している事業者などを応援するエール活動や、メンバーがおすすめるスポットの情報発信を行っています。

#いがまるエール



# IGABITO 育成プロジェクト



【問い合わせ】 地域創生課  
 ☎ 22-9623 FAX 22-9672  
 ✉ chisou@city.iga.lg.jp



伊賀白鳳高校取材



上野高校取材



伊賀市若者会議は、今年度から第3期の活動をスタートしました。現在、伊賀市若者会議のメンバーは35人。伊賀を愛し、「伊賀を元気にしたい」という思いのもと、さまざまな活動をしています。

## 伊賀市若者会議

IGABITO育成プロジェクトは、自らが地域の担い手となり、より良い伊賀を創る意識と実行力を持った若者の発掘・育成に取り組んでいます。今回は、伊賀市若者会議の活動と、市内県立高等学校での取り組みをご紹介します。



子育て包括支援センター取材

今年度は市内の子育て支援センターを取材し、インスタグラムで紹介しました。また、現在おもちの譲渡会を企画中です。



平成31年、「伊賀の未来を担う子どもたちをまわ全体で育てられるような環境を作りたい」という思いから結成したプロジェクトです。子どもと一緒に出かけられる場所や、一緒に参加できるイベントなどの情報発信を通じて、子どもたちや子育て世帯が暮らしやすいまちづくりをめざしていきます。

Como project



キックオフ会議の様子



行政オンラインサービス説明動画の撮影

伊賀音楽の集い



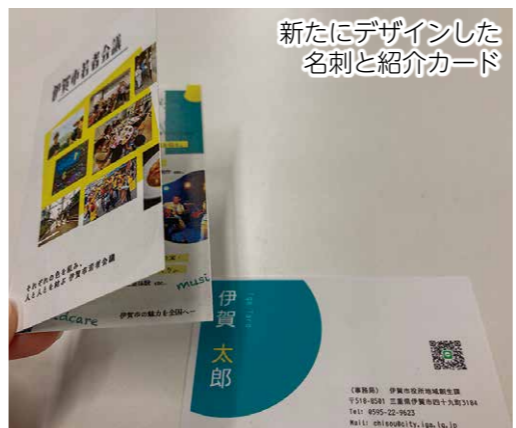
令和2年から、「音楽で伊賀市を元気にしたい」という思いで活動しています。音楽を愛する人たちが世代を問わずつながり、気軽に音楽活動ができるまちをめざしています。



広報宣伝部



令和元年の結成当初は、伊賀市若者会議メンバーがお祭りを通して地域と関わり、盛り上げ、若者が活躍できる伊賀を発信していくことを目的としました。しかし、コロナ禍により2年間の活動停滞を余儀なくされ、今年度からメンバーを再編成して再スタートしました。



来々さあくる



令和4年6月、各個別プロジェクトが連携し、伊賀市若者会議全体の活動やイベントをしたいという思いから発足したチームです。



伊賀市若者会議

新規メンバー 随時募集中!!

より良い「伊賀」を創るため、共に活動するメンバーを随時募集しています。



◆市政への参画活動

行政などの事業にも企画段階から参画しています。各事業と連携し、市政への市民参画の促進、効果的、継続的な伊賀市のシティブロモーションに貢献しています。

伊賀市移住促進PR動画作成



移住検討者に向けて伊賀市の魅力を伝えるためのプロモーション動画を作成するにあたり、企画提案を行いました。



DX推進事業

10月3日から運用を開始した行政オンライン申請サービスを広く周知するため、利用方法の説明動画とプロモーション動画2本を担当課と一緒に企画し、撮影しました。

動画は、本庁舎1階のデジタルサイネージ（電子看板）で放映中です。



伊賀市公式YouTubeチャンネル「忍者市チャンネル」で動画配信！取扱説明動画



行政事務事業評価審査会委員

効果的、効率的な行政経営の推進を図るため、外部有識者が見直した事業内容を市民の視点で審査する行政事務事業評価審査会に、伊賀市若者会議メンバーから2人が委員として参画し、意見や提言を行いました。

「広報いが」特集記事制作

「広報いが」をより市民に親しみやすいものにするため、特集記事のテーマについて意見を出し合い、2月号の「公共交通特集」と3月号の「IGABITO育成特集」の記事作成に取り組みました。



男女共同参画フォーラム

「いきいき未来いが2023」実行委員会



令和5年度「いきいき未来いが」に向けて実行委員会メンバーとして参画し、意見や提言を行っています。

ヤングケアラーに関する 中高生への有効な調査方法の 企画業務

ヤングケアラーであると思われる子どもや若者を把握し、その人や家族がおかれている状況を理解するためには、どのような調査方法が有効的であるかを話し合いました。



# IGABITO 育成プロジェクト

## 市内県立高校での取り組み

「高校生に伊賀市を好きになってもらいたい」「将来、進学や就職などで伊賀市を離れてしまっても、いつか伊賀市に帰ってきたい、関わりを持ち続けたいと思ってもらいたい」との願いのもと、市内県立高校が行う地域学やキャリア教育などの取り組みを紹介しています。

### あけぼの学園高等学校

あけぼの学園高校では、地域と連携したキャリア教育を行っています。1月21日(土)に、学習の成果を「第20回成果発表会」で発表しました。

1年次生は、10班に分かれて地域の事業所や伝統産業施設などを訪問し、フィールドワークの成果をポスターにし掲示しました。伊賀焼を体験したり、伊賀の事業所で誇りをもって仕事に取り組んでいる人々にお会いすることで、大きな学びがありました。

健康福祉系列のスポーツレクリエーションの授業では、選択生徒自らが考えた運動遊びなどで地域の保育園と交流しました。

製菓調理系列では、地域の野菜ソムリエを講師として招き、アドバイスをいただきながら、調理の授業で地域食材をふんだんに使用した弁当のレシピ開発に取り組みました。これからも、総合学科の特色を生かしながら地域と連携したキャリア教育を推進していきます。

野菜ソムリエとのレシピ開発



開発したお弁当



伊賀焼を体験



保育園での交流

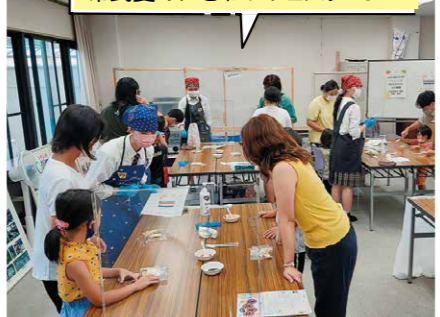
### 伊賀白鳳高等学校

機械科では、小学校の教室のついでなどを製作、建築デザイン科では、全国高校生建築提案コンテスト「SDGsの先にあるわたしたちの社会」で、多文化共生の地区センターの設計を行った作品「歩みからひとつになる街づくり」が奨励賞を受賞しました。

生物資源科では、ノハナショウブの保全活動と小学生への説明・観察会を行い、ヒューマンサービス科では、AEDなどを使用した救急法を身につけた上で、寄せ植え教室などを通して園児や高齢者との交流を行いました。

学校全体では、フードシステム科パティシエコースが中心となり、「市民夏のにぎわいフェスタ2022」で、パンダパフェづくり体験と各学科ポスター展示を行いました。また、市内レンタルスペースで、各学科の実習作品の展示やモノづくり体験などを行う「白鳳Cafe」を行いました。

市民夏のにぎわいフェスタ2022



白鳳Cafe



全国高校生建築提案コンテスト奨励賞受賞作品



ノハナショウブの観察会



### 上野高等学校

1年生は秋に実施したフィールドワークなどで調査・分析した内容をまとめ、体育館でポスターセッションを行いました。Chromebook(学習端末)をうまく利用したポスターもあり、質の高いセッション(質疑応答)が生まれる場面がたくさんありました。

2年生はさまざまな地域課題の解決策を考えました。中間発表を複数回行って経験を積み、2月の最終報告会ではプレゼン形式で1、2年生の前でアイデアを報告しました。

3年生はこれまでの学びを生かし、夏に自己実現に向けての進路プレゼンを実施しました。また、金融講座などで社会人として必要な知識や情報を学びました。

ポスターセッション



探究活動



中間発表会



フィールドワークの様子



令和4年

# 火災 救急 救助 出動件数

※数値は速報値です。

## 火 災

昨年の火災件数は69件(前年比6件減少)でした。例年、枯草焼却が原因の火災が多く発生しています。

建物火災25件のうち住宅火災は10件で「電気機器、電気配線」、「たばこ」、「ストーブ」などが主な発生原因でした。

また、火災による負傷者は8人で、死者の発生はありませんでした。

概要	令和4年	前年比	
火災件数(件)	建物火災	25	+1
	林野火災	4	-1
	車両火災	8	±0
	その他火災	32	-6
	合計	69	-6
死傷者(人)	焼死者	0	-2
	負傷者	8	-5

火災時に逃げ遅れを防ぐため  
住宅用火災警報器を  
設置してください!

※住宅用火災警報器は10年  
を目安に交換してください。



## 救 助

昨年の救助件数は54件(前年比2件増加)で、41人を救助しました。

救助の出動概要	令和4年	前年比	
事故種別(件)	交通事故	35	±0
	水難事故	0	±0
	その他の事故	19	+2
	合計	54	+2

## 救 急

昨年の救急件数は5,494件(前年比1,114件増加)で、搬送した人数は4,615人(前年比758人増加)でした。

市内の1日あたりの救急車出動件数は平均15件で、市民の約15人に1人が救急車を利用したことになります。

救急の出動概要	令和4年	前年比	
事故種別(件)	急病	3,557	+818
	交通事故	339	+12
	一般負傷	766	+83
	転院搬送	542	+95
	その他	290	+106
	合計	5,494	+1,114

### ◆救急車は適正に利用しましょう

救急車は限りある資源です。伊賀市の安心安全を守るために皆さんのご理解とご協力をお願いします。



### 【問い合わせ】

○火災関係 消防本部予防課  
☎ 24-9105 FAX 24-9111  
✉ yobou@city.iga.lg.jp  
○救急・救助関係 伊賀消防署管理課  
☎ 24-9120 FAX 24-3544  
✉ kanri-fd@city.iga.lg.jp



新型コロナウイルス感染症対策情報

# 新型コロナウイルスに関するお知らせ

## オミクロン株対応ワクチンの早期接種のお願い

新型コロナワクチン接種を受けることができる期間は、令和5年3月末終了の予定です。今後、接種できる市内医療機関が縮小される見込みで、接種を受けられる医療機関も限られていきます。

なお、現在、国の審議会では来年度以降のワクチン接種の取り扱いについて、接種回数や対象者などの見直しも検討されていますので、すでに接種券をお持ちの人で接種を希望する場合は、3月31日までに接種をお願いします。

※2月7日時点で国が公表している情報です。最新の詳しい情報は、市ホームページでお知らせします。

### 【問い合わせ】 ワクチン接種推進課

☎ 41-1550 FAX 22-9694  
✉ wakuchin@city.iga.lg.jp



### 【ワクチン接種に関する問い合わせ】

- 伊賀市新型コロナワクチン専用コールセンター(月~土曜日、午前8時30分~午後5時)  
☎ 0120-849-064
- 三重県新型コロナウイルスワクチン副反応相談窓口(24時間対応、土・日曜日、祝日含む。)  
☎ 059-224-3326

## 健康を守るためのセルフケア

健康管理のために、毎日、自分の体調を確認しましょう。

### ◆準備しておくといもの

- 体温計
- 薬(常用している薬、解熱鎮痛薬など)
- 検査キット(体外診断用医薬品または第1類医薬品)



検査キットを購入する時の注意点

- 日持ちする食料(目安5~7日分程度)
- 受診・相談センターなどの情報



三重県の新型コロナウイルス感染症の相談など

- 診療検査医療機関の情報



三重県が指定する診療・検査医療機関

### ◆日常生活で気をつけること

- バランスの良い食生活を心掛けよう
- 適度な運動をしよう
- 十分な睡眠をとろう
- 禁煙しよう
- お酒と上手に付き合いよう

それぞれの立場で  
身近でできる  
感染対策を!



## コロナ差別に関する人権相談窓口

一人でも悩まないで大丈夫  
一緒に考えましょう。



### 【問い合わせ】

- 津地方法務局人権相談 ☎ 0570-003-110
- 人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641  
✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

### 【問い合わせ】 健康推進課

☎ 22-9653 FAX 22-9666  
✉ kenkousuishin@city.iga.lg.jp

# 「お薬手帳」を活用した

## 支援が必要な在宅患者へのサポート事業

「住み慣れた我が家で安心して暮らし続けるために」

市では、医師・歯科医師・薬剤師・訪問看護師・ケアマネジャー・訪問リハビリ・社会福祉法人などの専門職と連携し、患者さんやその家族もネットワークの一員となった、「お薬手帳を活用した在宅患者の薬の管理のしくみづくり」をすすめています。

在宅で医療を受ける皆さんをサポートするため、現在「伊賀市オリジナルお薬手帳カバー」の配布と合わせて、患者さんの緊急連絡先や、医療や介護の事業所名、専門職による気づきのメモなどが記入できる「情報カード」をお薬手帳カバーに入れる取り組みを行っています。

また、専門職間で患者さんの情報を共有するための「多職種連携のための連絡票」を作成し、さらなるサポートにつながる取り組みもすすめています。

### お薬手帳はいつも携帯

お薬手帳は、患者さんをサポートするための大切な情報です。

この取り組みをより良いものにするためにも、お薬手帳は1冊にまとめ、アレルギーや薬による副作用があれば記入し、病院や診療所を受診する時はもちろん、いざという時のために普段外出する時にも携帯しましょう。

### お薬手帳を提示しましょう！

市民の皆さんをはじめ、医療や福祉・介護に携わる専門職の皆さんなどオール伊賀市での取り組みにより、お薬手帳の1冊化がすすんできました。お薬手帳は、処方された薬の記録と合わせて、お薬手帳に記入された専門職によるアドバイスや情報カードを基に、医療や福祉、介護の関係者で情報を共有することで、より良い支援につなげることができます。

病院や診療所、薬局へ行った際にはお薬手帳を忘れずに提示しましょう。

### お薬手帳が

あなたを守ってくれます

病気、けが、災害は突然やってくる。医療機関を受診する時に、お薬手帳があることで、診療が大変スムーズになります。処方されている投薬内容から患者さんの現在の疾患がわかり、必要な治療を早く受けることができます。

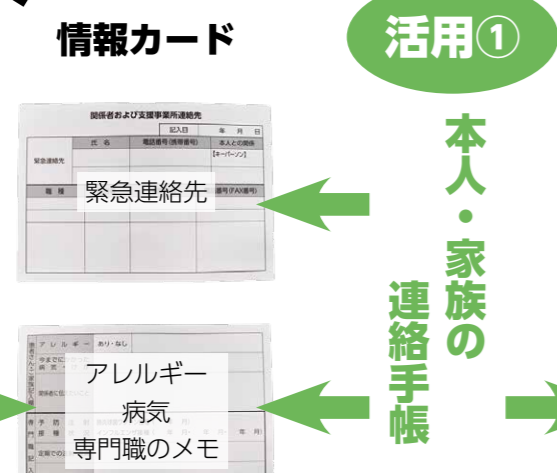
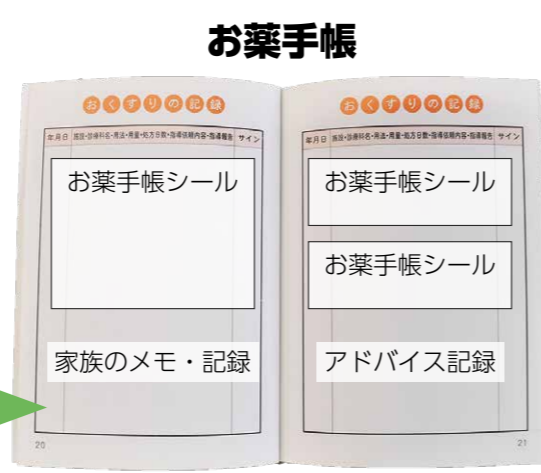
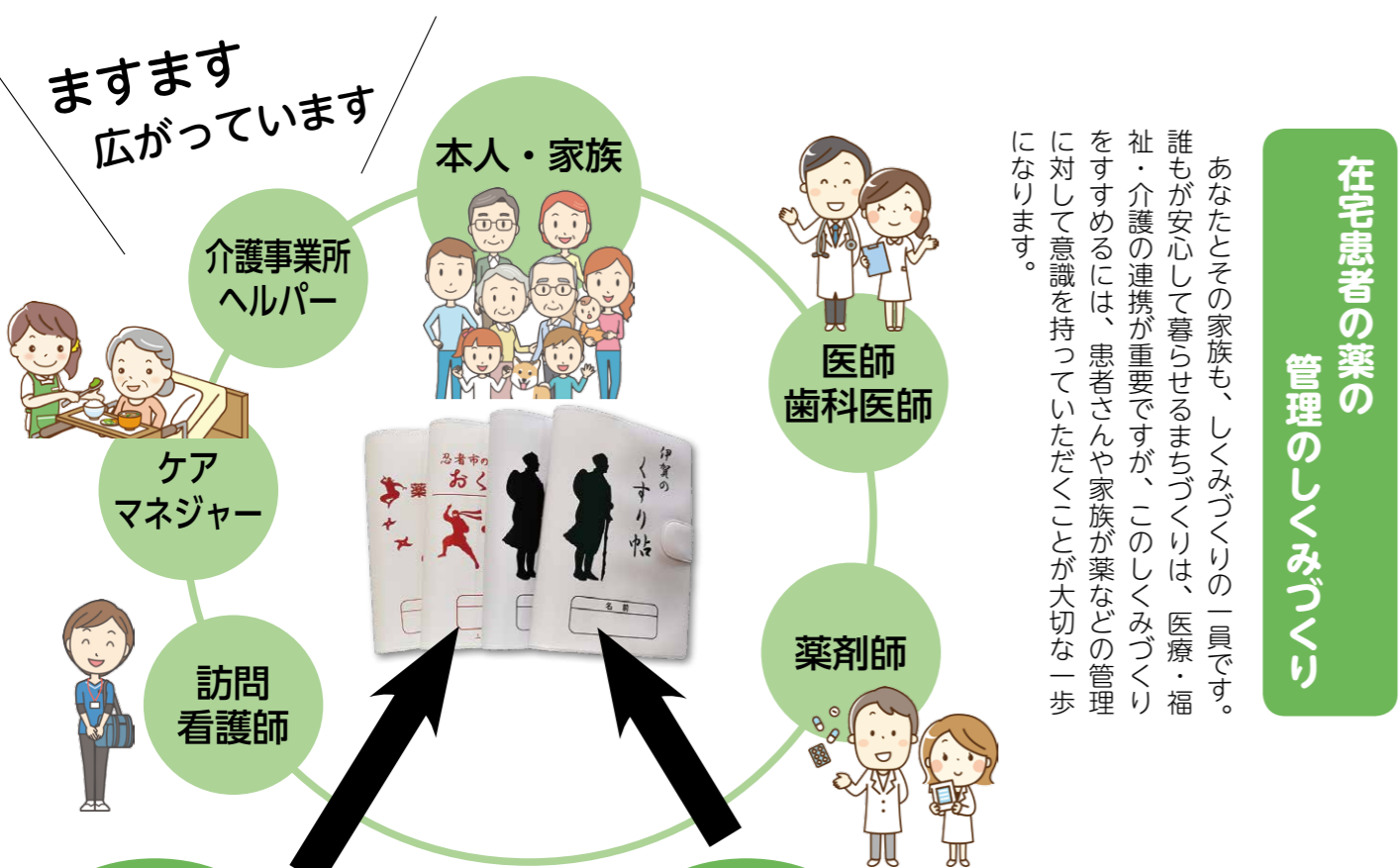
荷物は増えますが、安心を確保するために、お薬手帳を常に携帯することをすすめます。



▲左から、伊賀医師会 紀平副会長、猪木会長、清水副会長

### 在宅患者の薬の管理のしくみづくり

あなたとその家族も、しくみづくりの一員です。誰もが安心して暮らせるまちづくりは、医療・福祉・介護の連携が重要ですが、このしくみづくりをすすめるには、患者さんや家族が薬などの管理に対して意識を持っていただくことが大切な一歩になります。



本人・家族の  
連絡手帳

活用②  
専門職・関係機関の  
連携手段

### 伊賀のくすり帖

お薬手帳カバーの活用が広がっています。このカバーには、ケアマネジャーの名刺や家族の連絡先を書いたメモなどを入れられるポケットがあり、裏面には相談窓口の連絡先などが記載されています。市の窓口で配布していますので、ぜひ活用ください。

### お薬手帳カバーに入れるもの

- お薬手帳
- カード型健康保険証、診察券
- 情報カード
- (緊急連絡先や関わりのある医療・介護事業所名などを記載したもの) など

【問い合わせ】  
医療福祉政策課  
☎ 22・9705 FAX 22・9673  
✉ iyofukushih@city.iga.lg.jp



# 4月9日(日)は

# 三重県議会議員選挙の投票日です

投票時間 午前7時～午後7時

伊賀市で投票できる人

伊賀市で投票できるのは、平成17年4月10日以前に生まれた人で、令和5年3月30日時点で引き続き3カ月以上伊賀市に住居がある人です。

ただし、伊賀市から三重県内の市町へ転出し、令和5年4月9日現在で転出から4カ月を経過しておらず、転出先の市町の選挙人名簿に登録されていない場合は、転出先の市町長または伊賀市長が発行する「引き続き証明書」を提示することで投票できる場合があります。

### 【引き続き証明書とは】

投票口時点で、伊賀市から転出後も引き続き三重県内に住所があることを市町長が証明するものです。※証明書を持参しない場合でも、確認ができれば投票できる場合があります。

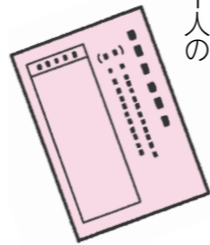
入場券を送ります

伊賀市で投票できる人には、3月末に投票所入場券を郵送します。入場券があると、投票所での受付がスムーズですので、投票には入場券を持ってお越しください。

なお、選挙人名簿に登録されていれば、入場券がなくても投票できます。入場券をお持ちでない人は、受付で係員に申し出てください。

投票用紙の書き方

伊賀市選挙区から選出される議員数は2人です。  
ピンク色の投票用紙に、投票しようと思う候補者1人の氏名を正確に書いて投票してください。



期日前投票

投票日当日に投票できない人は期日前投票ができます。  
期日前投票をする場合は、入場券裏面の宣誓書欄に、氏名、生年月日、現住所を記載して期日前投票所へご持参ください。

### ◆期間

4月1日(出)～8日(出)

### ◆投票時間

午前8時30分～午後8時

### ◆期日前投票所

- 市役所本庁舎 1階ロビー
- 4月6日(休)からは、次の場所でも期日前投票ができます。
- 旧ふるさと会館いが
- 島ヶ原支所
- 阿山保健福祉センター
- 大山田福祉センター
- 青山複合施設(アオーネ)

### 【問い合わせ】

選挙管理委員会事務局  
☎22・96001 FAX22・9672  
✉senkyo@city.iga.lg.jp



## 軽自動車・原動機付自転車などの手続きはお早め

### ◆手続きは必ず3月中旬

軽自動車税種別割は、毎年4月1日現在の所有者に1年分の税額が課税されます。そのため4月2日以降、年度の途中で廃車や名義変更しても、1年分の税額を納めていただくことになります。

毎年3月末には、窓口が大変混雑します。廃車や名義変更などの手続きが必要な場合は早めに済ませましょう。

販売業者などに廃車手続きを依頼して、標識(ナンバープレート)ごと車両を引き渡した人は、手続きが完了しているかどうかを、車両を引き渡した販売業者などに再度確認してください。  
※普通自動車も同様です。  
※必要書類は車種や手続き内容によって異なります。必ず事前にお問い合わせください。  
※すべての手続きに、窓口へ来た人の本人確認書類が必要です。

### ◆手続きの窓口

- 三・四輪の軽自動車  
軽自動車検査協会三重事務所  
☎0500・3816・1779
- 二輪の軽自動車・小型自動車  
中部運輸局三重運輸支局  
☎0500・5540・2055



◆減免を受けるには毎年申請が必要です  
身体障害者手帳や療育手帳などをお持ちで、軽自動車税種別割の減免を受ける人は、納税通知書が届いてから納期限までに減免申請書に必要な事項を記入し、必要書類を添付の上、申請してください。  
※現在減免を受けている人も引き続き減免を受ける場合は申請が必要です。

◆所有車の年税額について  
軽自動車などの税額は、種別によって異なります。また三輪以上の軽自動車は、新規登録年月(初めてその車両が車両番号の指定を受けた年月のこと。車検証に記載されています。)によって、前年度と税額が異なるものもあります。詳しくはホームページをご確認ください。



【問い合わせ】 課税課 ☎22-9613 FAX 22-9618 ✉kazei@city.iga.lg.jp

## 市税の納期限を必ずご確認ください

市税は納期限までに納めましょう。口座振替で納税する人は、納期限の前日までに残高を確認してください。

各税目の納期限を記載している納期限一覧表は本庁・各支所窓口で配布しています。

	市県民税	固定資産税	軽自動車税種別割	国民健康保険税
4月		1期	5月 1日	
5月			全期	5月 31日
6月	1期	6月 30日		
7月		2期	7月 31日	1期
8月	2期	8月 31日		2期
9月				3期
10月	3期	10月 31日		4期
11月				5期
12月		3期	12月 25日	6期
令和6年1月	4期	1月 31日		7期
2月		4期	2月 29日	8期
3月				9期



【問い合わせ】 収税課 ☎22-9615 FAX 22-9618 ✉shuuzei@city.iga.lg.jp

# 自己負担限度額を超えた分を支給します 高額介護合算療養費制度

世帯内の国民健康保険または後期高齢者医療制度の被保険者の全員が令和3年8月から令和4年7月の間に支払った医療保険と介護保険の自己負担額を合計し、限度額を超えた場合に、その超えた金額を支給します。

3月下旬に支給対象の国民健康保険または後期高齢者医療の被保険者に申請書を郵送しますので、忘れず申請してください。令和3年8月から令和4年7月の間に転出入により、加入する保険が変わった人や、他の医療保険から国民健康保険や後期高齢者医療保険に変わった人は届かない場合があります。支給の対象と思われる場合はご相談ください。

※支給額が500円以下の場合は支給しません。

※国民健康保険と後期高齢者医療制度以外の健康保険に加入している人は、各保険者へお問い合わせください。

## 自己負担限度額表（年額）

対象世帯：①後期高齢者医療制度と介護保険  
②国民健康保険と介護保険（70～74歳の人がある世帯）

負担区分	限度額
課税所得 690万円以上	212万円
課税所得 380万円以上 690万円未満	141万円
課税所得 145万円以上 380万円未満	67万円
課税所得 145万円未満	56万円
住民税非課税世帯	31万円（19万円*1）

対象世帯：③国民健康保険と介護保険（①②以外の世帯）

負担区分	限度額
所得額*2 901万円超	212万円
所得額*2 600万円超 901万円以下	141万円
所得額*2 210万円超 600万円以下	67万円
所得額*2 210万円以下	60万円
住民税非課税世帯	34万円

- \*1 すべての世帯員の所得が0円になる人で、公的年金控除額は80万円として計算。ただし、複数の人が介護サービスを利用する場合の限度額は31万円になります。
- \*2 総所得金額等から基礎控除額を差し引いた額



## 持ち物

- 申請書
- 振込先の口座番号がわかるもの
- 被保険者のマイナンバーカードまたは通知カード
- 届出をする人の本人確認書類（運転免許証・パスポートなどの顔写真付きのもの）
- ※顔写真付きのものがない場合、健康保険証や年金手帳など、本人確認書類が2点必要です。

忘れず申請してください



## 【問い合わせ】

- 保険年金課  
後期高齢者医療担当  
☎ 22-9660 FAX 26-0151  
国民健康保険担当  
☎ 22-9659 FAX 26-0151  
✉ hoken@city.iga.lg.jp
- 介護高齢福祉課  
☎ 26-3939 FAX 26-3950  
✉ kaigo@city.iga.lg.jp



後期高齢者医療



国民健康保険

## JR関西本線に乗っておでかけしませんか

JR関西本線沿線の魅力を知っていただくウォーキングイベントです。公共交通利用促進のため鉄道・バスを利用し、ぜひご参加ください。

### ◆春のしまがはら歴史街道

ウォーキング

【と き】 3月26日(日)

午前10時15分～午後1時50分頃  
(受付：午前9時45分～)

※小雨決行（中止の場合は当日午前7時に決定）

【集合場所】 JR島ヶ原駅前

【コース】 約4.5km

JR島ヶ原駅→薬師堂磨崖仏→正月堂（はさめず醤油蔵（見学））→鶴宮神社→島ヶ原会館（昼食・地元お菓子のふるまい）→大和街道宿場町日本陣→JR島ヶ原駅（解散）

【持ち物】

マスク・昼食・飲み物など  
※希望者には昼食にお弁当（要事前申込：700円・当日支払）をご用意します。

【定員】 先着50人

※小学生以下は保護者同伴

【申込方法】 電話

【申込期限】 3月20日(月) 午後5時

【申込先・問い合わせ】

島ヶ原地域まちづくり協議会

☎ 59・2584

(平日午前9時～午後5時)

【問い合わせ】 交通政策課

☎ 22・9663

FAX 22・9694



### ◆伊賀の里歴史ウォーキング

ウォーキング

【と き】 4月2日(日)

午前10時20分～午後1時頃  
※小雨決行（中止の場合は当日午前7時に決定）

【集合場所】

三田地区市民センター駐車場  
(JR伊賀上野駅横)

【コース】 約6km

JR伊賀上野駅→開化寺→小六坂→旧小田小学校（無料入館・おもてなし）→鎌田製菓店（おもてなし）→伊賀上野城→俳聖殿（解散）

【持ち物】

マスク・昼食・飲み物など  
※小学生以下は保護者同伴

【申込方法】 電話

【申込期限】 3月31日(金) 午後5時

【申込先・問い合わせ】

上野商工会議所

☎ 21・0527



## 移住後も安心できるために

### ◆伊賀城和定住自立圏域 移住者交流会

1月29日(日)、島ヶ原温泉やぶつちやで、伊賀城和定住自立圏域移住者交流会を開催しました。

今回初めて圏域内を対象として開催したこの移住者交流会には、40人が参加しました。参加者は移住したきっかけや生活の様子などを話したり、クイズに参加したりして、親睦を深めました。

今後も定住自立圏域の移住者の皆さんが交流できる場、親睦を深める場として、移住者交流会を開催していきます。



### ◆「来たい・住みたい」と思われる伊賀市へ

伊賀市への移住希望者に対する総合的な相談窓口を常設しているほか、東京や大阪などでの移住相談会、伊賀市体験セミナーの企画・運営、地域と連携した移住・交流事業などを行っています。

移住希望者へのサポート体制を充実させることにより、「来たい・住みたい」と思われる伊賀市をめざします。



【問い合わせ】 地域創生課 ☎ 22-9680 FAX 22-9672 ✉ chisou@city.iga.lg.jp





## 伊賀警察署だより



SNS 利用による犯罪被害から子どもを守るために

春休みから新学期にかけての時期は、進級・進学による生活環境の変化に伴い、子どもたちが犯罪被害に巻き込まれる危険性が高くなります。

子どもたちが SNS などでも知り合った人に、言葉巧みに誘導され、自分の裸の画像を送信させられたり、わいせつな行為をされた上で「画像をインターネットに流す」と脅される被害が発生しています。

保護者の人は、子どものスマートフォンなどにはフィルタリングを設定し、次のようなことを話し合い、ルールを決めましょう。

- 個人が特定される情報を書き込まない
- 知らない人と電話やメッセージなどのやりとりをしない
- 下着姿や裸の写真は撮らない、撮らせない
- 子どもを SNS などに起因する犯罪被害から守り、さまざまなトラブルに巻き込まれないよう、子どもとしっかり向き合しましょう。

【問い合わせ】 ○伊賀警察署 ☎ 21-0110  
○名張警察署 ☎ 62-0110

## 公共交通を利用しましょう

みんなで考えよう、関西本線のこと

JR 関西本線の加茂駅から亀山駅の区間で利用者が年々減少していることを受け、令和 4 年 6 月、三重県、伊賀市、亀山市、JR 西日本で「関西本線活性化利用促進三重県会議」が発足しました。他エリアから沿線に人を呼び込む取り組みや、沿線地域における利用促進の取り組みを行っています。将来に向け関西本線を維持、活性化していくためには、住民の皆さんが関心を持ち、一緒に取り組んでいただくことが大切です。お出かけには関西本線の利用をお願いします。

### ◆他エリアから鉄道で三重県へ～みえ観光物産展

【とき】 3月11日(土)、12日(日)

【ところ】 JR大阪駅アトリウム広場、時空の広場、旅立ちの広場

詳しくは三重県ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】

交通政策課  
☎ 22-9663 FAX 22-9694



## 情報交流ひろば

# となりまち いが・こうか・かめやま

### 甲賀市

#### 「甲賀売薬の製造・販売用具」 国登録有形民俗文化財に登録

甲賀市の地場産業の一つである「甲賀のくすり」のうち売薬の製造や販売に使われていた用具類 2,488 点が、国の登録有形民俗文化財に登録されます。

今回の登録を受け、登録記念企画展「甲賀売薬の製造・販売用具」を開催中です。

ぜひ、この機会に甲賀のくすりの歴史や文化についての学びを深めてみませんか。

【とき】 9月30日(土)まで  
午前9時30分～午後5時  
※月曜休館（祝日の場合は翌日）

【ところ】 甲賀市くすり学習館  
（甲賀市甲賀町大原中 898-1）

【問い合わせ】  
甲賀市くすり学習館  
☎ 0748-88-8110



### 亀山市

#### 亀山市名誉市民 中村晋也さん制作 「ヤマトタケル・オトタチバナヒメ銅像」

亀山市名誉市民で、文化勲章受章者の中村晋也さんが制作した「ヤマトタケル・オトタチバナヒメ銅像」が JR 亀山駅前広場に新たに建立されました。亀山市には、ヤマトタケルの墓とされる能褒野御墓やオトタチバナヒメの生誕地と言われる忍山神社があり、2人のゆかりの地です。

また、1月26日に駅前に新たに開館した市立図書館には、中村さんに関する書籍や動画などを紹介するコーナーもあります。ぜひご覧ください。

○ヤマトタケル・オトタチバナヒメ銅像設置場所  
JR 亀山駅前広場

○亀山市立図書館 1階文化情報プラザ  
開館時間：午前9時～午後8時  
休館日：火曜日（祝日の場合は翌日）

【問い合わせ】  
亀山市立図書館 ☎ 0595-82-054



# 伊賀城和 (伊賀・山城南・東大和) 定住自立圏ニュース



伊賀城和

伊賀市

笠置町

南山城村

山添村

【問い合わせ】

○市民活動支援センター  
☎ 22-1511 FAX 22-0317  
✉ igasksc@ict.ne.jp  
○住民自治推進課  
☎ 22-9639 FAX 22-9667  
✉ chiikidukuri@city.iga.lg.jp



## みんなで応援する住民活動 N-1 グランプリ in 伊賀城和 2022 グランプリ投票結果と表彰式

今年度の N-1 グランプリは 15 団体がエントリーしました。昨年 10 月から約 1 カ月、各市町村で活動紹介パネル展とグランプリ投票を開催し、501 票の投票をいただきました。

1月27日(金) ゆめぼりすセンターでグランプリの結果発表と表彰式・交流会を開催し、団体同士の交流を図りました。

### 「N-1 グランプリ in 伊賀城和」

定住自立圏内で活動する団体が活動紹介パネルを作成・展示し、住民の皆さんが応援したい団体に投票する取り組みです。

### 準グランプリ (56 票)

事業名：懐かしい歌の参加者  
全員による歌唱  
(ギター他伴奏)



団体名：フォークソングを  
歌おう会(伊賀市)

### グランプリ (110 票)

事業名：神戸地区交流の館「北斗の館」



団体名：神戸地区支え合いネットワーク  
協議会 神戸地区交流の館  
「北斗の館」運営委員会(伊賀市)

### 第3位 (51 票)

事業名：子ども食堂  
「わいわい いがっこ」



団体名：子ども食堂  
「わいわい いがっこ」  
(伊賀市)

### ★ 奨励賞

事業名：廃校利活用プロジェクト「東豊ベース」



団体名：TOP STAR HIGASHITOYO (山添村)

交流会では、エントリー団体が紹介パネルをもとに「強み」や「自慢したいこと」などを PR しました。皆さんの生き生きとした表情から活動に対する熱い思いが伝わりました。

N-1 グランプリをきっかけに団体同士が新たに繋がり、住民活動の機運がさらに高まることを願っています。



# 4月の子育てコーナー



## 赤ちゃんの健診と相談

健診・相談名	健診・相談日	時間	場所	対象・内容など
1歳6カ月児健診	11日(火)	13:00～14:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	身体計測、内科・歯科健診、歯の相談、栄養相談、育児相談など ※対象児には、1歳6カ月児健診は1歳7カ月頃、3歳児健診は3歳7カ月頃までに通知します。母子健康手帳をご持参ください。
	25日(火)			
3歳児健診 (3歳6カ月児)	20日(木)	13:00～14:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
乳幼児相談	7日(金)	10:00～11:30 13:30～15:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	育児相談・栄養相談 ※予約制 ※詳しくは市ホームページをご覧ください。 ※母子健康手帳をご持参ください。 【問い合わせ】 健康推進課 ☎ 22-9653 地域包括支援センター 東部サテライト ☎ 45-1016 南部サテライト ☎ 52-2715
	10日(月)	9:30～11:30	いがまち保健福祉センター	
	19日(水)	9:30～11:30	青山子育て支援センター	
	21日(金)		伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	



## プレイルームでアート

毎月2回、島ヶ原子育て支援センターで開いている「プレイルームでアート」では、午前9時から午後5時までのプレイルーム開放時間に、お気に入りの写真を飾るスクラップブックのキットを用意しています。この日も親子で写真を撮った後、季節に合った飾り付けなどをしてスクラップブックを楽しみました。また、プレイルームにはさまざまなおもちゃや遊び道具などがあり、子どもたちはのびのびと楽しんでいる様子でした。プレイルーム〈だいすき〉では、大人も子どもも心地よくつづげる場所であることを大事にしています。予約不要で利用できますので、ぜひ気軽にお越しください。

## 子育て支援のための教室・遊び場の開放

イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
<b>●子育て包括支援センター ☎ 22-9665 開放日：月～金曜日、第3土曜日 9:00～17:00 第4日曜日 9:00～12:00</b>				
土曜ふれあい広場	未就学児	1日(土)	10:00～	親子ふれあいあそび ※予約不要
はいはい・たっち	7～11カ月	21日(金)	10:00～	赤ちゃん体操(定員10組) ※予約受付：4/14(金) 9:00～
キラキラぶち	2022年4月生まれ	26日(水)	10:00～	からだ育て体操(定員10組) ※予約受付：4/19(水) 9:00～
ぴよぴよBaby	2～6カ月	28日(金)	10:00～	親子ふれあい遊び(定員10組) ※予約受付：4/21(金) 9:00～
<b>●いがまち子育て支援センター ☎ 45-1015 開放日：月～金曜日 9:00～17:00</b>				
らぶらぶひろば	未就学児	7日(金)・14日(金)・21日(金)・ 24日(月)・28日(金)	9:00～	大型遊具遊び
<b>●島ヶ原子育て支援センター ☎ 59-9060 開放日：月～金曜日 9:00～17:00</b>				
わくわくひろば	未就学児	27日(木)	10:00～	みんなでヨガ(定員15組) ※予約受付：4/20(木) 9:00～
<b>●あやま子育て支援センター ☎ 43-2166 開放日：火～土曜日 9:00～17:00</b>				
たまぴよサロン (4～6月分)	未就園児 (満3～11カ月)	12日(水)	10:00～	ふれあい遊び工作(定員6組) ※予約受付：3/29(水) 9:00～
元気っ子ひろば	未就園児 (満1歳～)	14日(金)	10:00～	ふれあい遊び(定員12組) ※予約受付：3/31(金) 9:00～
みんなあつまれ!	未就園児	18日(火)	10:00～	絵本を楽しもう(定員6組) ※予約受付：4/4(火) 9:00～
<b>●大山田子育て支援センター ☎ 47-0088 開放日：月～金曜日 9:00～17:00</b>				
おたのしみひろば	未就学児	7日(金)	10:00～	いらっしゃいおともだち(定員10組) ※予約受付：4/3(月) 9:00～
えほんとせいさくのひろば	未就学児	21日(金)	10:00～	読み聞かせ・カレンダー作り(定員10組) ※予約受付：4/14(金) 9:00～
のびっこひろば	未就学児	28日(金)	10:00～	親子体操(定員10組) ※予約受付：4/20(木) 9:00～

イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
<b>●青山子育て支援センター ☎ 53-0711 開放日：火～土曜日 9:00～17:00</b>				
おはなし会	未就学児	5日(水)	10:30～	絵本の読み聞かせ
おともだちあつまれ!	0～1歳児	13日(木)	10:30～	からだ遊びと工作など
	2歳～	20日(木)		
<b>●にんにんパーク ☎ 22-9665 開放日：第2日曜日 9:00～14:00</b>				
子育て相談・からだそだて事業	未就学児	10日(日)	10:00～	公園の春を探そうお散歩ビンゴ ※予約不要
<b>●曙保育園「すくすくらんど」 ☎ 21-7393 開放日：月～金曜日 10:00～16:00</b>				
すくすくひろば	未就園児	10日(月)・17日(月)・ 24日(月)	10:00～	親子でふれあい
本とおもちゃルーム「ぐるんぱ」	未就園児	12日(水)・19日(水)・ 26日(水)	10:00～	絵本の読み聞かせ
<b>●森川病院「エンジェル」 ☎ 21-2425 開放日：月・水・金・土・日曜日 12:00～17:00</b>				
さあ始めよう離乳食教室	4～5カ月の親子	5日(水)	14:00～	定員5人 ※予約制 離乳食の始め方
赤ちゃんなんでも相談・ はついく測定		24日(月)	13:30～	13:30～15:00の間の都合のつく時間 にお越しください。
離乳食お悩み相談室	6カ月以上の親子	26日(水)	10:00～	定員3人 ※予約制 離乳食を開始している人

※各教室の開催時間は1時間～1時間30分程度です。持ち物など、詳しくは各支援センターへお問い合わせください。

【問い合わせ】 子育て包括支援センター (ハイトピア伊賀 4階)  
☎ 22-9665 FAX 22-9666 ✉ kosodate@city.iga.lg.jp



## おとこの料理教室

1月14日(出)、ハイトピア伊賀で「おとこの料理教室」を行いました。この日は、「おうちで食べる豚肉の竜田揚げ弁当」として、豚肉の竜田揚げ、しょうゆおこわ、卵焼き、かぼちゃの甘辛煮、鮭の焼きびたしを作りました。

参加者は、食材の切り方や包丁の使い方など基本的なことから、アク取りや面取りなどひと手間かけることで料理の仕上がりが変わることを学びました。すべての料理ができあがると、弁当箱に丁寧に詰めました。



1. 大きさと切り口を確認しながら豚肉を切りました。
2. 参加者同士で揚げ加減を確認しました。
3. 講師から包丁の使い方や手の添え方を学びました。
4. 慎重に卵を巻いていく参加者



## 初めての連句講座

1月22日(日)、ハイトピア伊賀で「初めての連句講座」が行われました。この日はルールをあまり意識せず、楽しみながら連句に挑戦する初心者向けの講座として開かれました。

連句は、前の人が出した句から情景を連想し、次の人が句を付け加える「付け句」をして、複数人で句を完成させます。参加者はグループでアイデアを出し合いながら、和気あいあいと連句を作り上げました。

1. 18句からなる「半歌仙」の形式に挑戦しました。
2. 内容のつながりや季語を意識して句を作り上げました。
- 3・4. グループで協力しながら、初めて触れる連句の世界を楽しみました。



## 第63回伊賀地区駅伝競走大会

1月29日(日)、ゆめが丘で「第63回伊賀地区駅伝競走大会」を行いました。3年ぶりの開催となる今回は、男子の部・女子の部・男女混合の部の3部門に44チームが参加しました。

この日は絶好の駅伝日和となり、参加者はチームの思いを込めたタスキをつなぎ、1区から5区までの合計15.1kmを走りました。各部門の優勝チームは次のとおりです。

男子の部：おまたせリアルプロダクト  
 女子の部：いがっ娘～FUNラン♪  
 男女混合の部：アクアクレージュ・ビューティ2



- 1・2. 声をかけあいながらタスキをつなぎました。
- 3・4. 多くの選手がゴールまで懸命に走り抜きました。

## 伊賀の伝統文化 親子体験フェスタ

2月4日(出)・5日(日)、ハイトピア伊賀で「伊賀の伝統文化親子体験フェスタ」を行いました。参加した親子は、伊賀焼、伊賀くみひも、和菓子づくりを体験し、講師の説明を聞きながら協力して作品を作り上げました。また休憩時には手裏剣打ち体験のほか、かたやきや田楽の調理過程の見学や振舞いがあり、参加者はさまざまな伊賀の伝統文化を楽しみました。



1. 伊賀くみひも体験では、キーホルダーやプレスレットを作りました。
2. 和菓子体験では、花などをモチーフにした練り切りを作りました。
3. 伊賀焼体験では、皿やコップなどの作陶に挑戦しました。
4. 食文化の振舞いブースでは、実際に調理する様子を見学しました。

### ホームランドリー化計画 Rinnai 乾太くん

ガス衣類乾燥機

**家事をもっと時短化**

洗濯物5kgで  
2回目の洗濯をしている間に  
1回目の洗濯物が乾きます。

**乾太くんなら 約52分**

**嫌な生乾き臭をカット**

菌の減少率  
99.9%

気になる衣類の悪臭をガスの温風で除去  
毎日使っても安心の低コスト

※データはリンナイ総合カタログ2022Nより引用

あなたとともに、未来へ —— 伊賀市上野茅町2706  
**上野ガス** ☎0595-21-3611  
 LINE公式アカウント 友だち募集中  
<https://www.ueno-gas.co.jp>

未来への約束を、公正証書が守ります！

**終活** ①遺言、②財産管理等委任契約、③任意後見契約、④死後事務委任契約、⑤尊厳死宣言

**離婚** ①養育費支払、②財産分与、③年金分割合意など

**伊賀上野公証役場** 伊賀上野公証役場 検索

三重県伊賀市上野丸之内28番地 ラフォーレビル3階  
 電話**0595-23-6549**(上野市駅から徒歩2分)

伊賀の雨漏りならお任せ！ 散水調査などを行い、雨漏りの原因を徹底説明(無料)し、お見積りします！

**止まらない雨漏りは無い**

雨漏り修理専門 5,000件の調査実績 10年間無料メンテ

FM三重で毎週水曜放送！  
**雨漏り18時12分**

**情熱リノベーション**

☎0120-246-194  
 8:00~20:00(365日対応)  
 【本社】津市久居野村町515-3

代表 小河 雨漏り 杉浦士水谷

新たな門出を祝う—

上野天神東 三重県伊賀市上野新町二七五五ノ二  
 電話 〇五九五(二)〇六一五

お祝いに御赤飯

**有料広告を募集します**

広報いがへの広告を募集しています。広報いがは市内の各戸へ配布するほか、市ホームページに掲載します。

【発行部数】 毎号約3万5000部

【掲載料】 1枠…2万円 (縦5cm×横9cm)

【申込期限】 発行日2カ月前

【問い合わせ】 秘書広報課 ☎22・96636

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。

※**申**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

2次元コードから詳しい情報が見られます。

### イベント・講座

#### 人権啓発パネル展



◆人権政策課 人権啓発パネル展  
【福島差別】  
【外国人の人権】

【と き】 3月1日(水)～30日(木)  
【と ころ】 本庁舎 3階  
【子どもの人権Ⅱ】  
【と き】 3月6日(月)～17日(金)  
【と ころ】 いがまち保健福祉センター

【感染症と人権】  
【と き】 3月6日(月)～17日(金)  
【と ころ】 島ヶ原支所  
【インターネットと人権】

【と き】 3月6日(月)～17日(金)  
【と ころ】 阿山支所 1階ロビー  
【性的マイノリティ】  
【と き】 3月6日(月)～17日(金)  
【と ころ】

青山複合施設アオーネ ロビー  
【問い合わせ】 人権政策課  
☎ 22-9683 FAX 22-9641

◆寺田市民館 じんけんパネル展  
【就職差別の撤廃と部落解放運動】

【と き】 3月1日(水)～30日(木)  
※開館延長日 14日(火)、28日(火)  
【と ころ】 寺田教育集会所 第1学習室  
【問い合わせ】 寺田市民館  
☎ / FAX 23-8728

◆いがまち人権パネル展  
【人権センターの活動紹介  
～部落差別と向き合う～】

【と き】 3月8日(水)～31日(金)  
※開館延長日 9日(木)、16日(木)、23日(木)  
【と ころ】 いがまち人権センター  
【問い合わせ】 いがまち人権センター  
☎ 45-4482 FAX 45-9130

#### 子育て何でも問い合わせ窓口

子育てに関する手続きや、気になることなど、気軽に  
お問い合わせください。



【問い合わせ】 こども未来課  
☎ 22-9654 FAX 22-9646

### 子育て・教育

#### 絵画教室

「さくらを描こう」**申**



【と き】 4月1日(土) 午前10時～正午  
受付：午前9時30分～  
※雨天決行

【と ころ】 岩倉峡公園 (西高倉 6358-1)  
【対象者】 小学生以下  
【講師】 松永 伸さん、前田 和子さん  
【持ち物】 絵の具、筆、画板、バケツ、  
レジャーシート

【申込方法】 住所・氏名・電話番号を下記まで。  
【定 員】 先着 25人

【申込期限】 3月24日(金) 午後5時15分  
【申込先・問い合わせ】 都市計画課  
☎ 41-0290 FAX 22-9734

#### 離乳食教室**申**



【と き】 4月12日(水)  
○前期：午後1時30分～3時  
○後期：午前10時～11時30分  
【と ころ】

ハイトピア伊賀 4階多目的室  
【内 容】  
○前期：離乳食前期（1～2回食）の  
離乳食の調理  
○後期：離乳食後期（3回食）の離乳  
食の調理

【持ち物】 母子手帳・筆記用具・エプロン・三  
角巾・手ふきタオル  
【定 員】 各回先着6人  
【申込方法】 電話  
※託児を希望する人はご相談ください。

【申込受付開始日】 3月9日(木)  
【申込先・問い合わせ】 健康推進課  
☎ 22-9653 FAX 22-9666



#### 4月2日は世界自閉症 啓発デーです



世界保健機関 (WHO) が定める「世  
界自閉症啓発デー」に、自閉症をはじ  
めとする発達障がいを知ってもらうた  
め、伊賀上野城をブルーにライトアップ  
します。

【と き】 4月2日(日)



【問い合わせ】 障がい福祉課  
☎ 22-9657 FAX 22-9662

#### がん患者と家族の方の おしゃべりサロン in 伊賀**申**



【と き】 4月6日(木)  
午後1時30分～3時30分  
【と ころ】

ハイトピア伊賀 5階学習室2  
【対象者】 がん患者・家族など  
【申込方法】 電話

【申込先・問い合わせ】 三重県がん相談支援センター  
☎ 059-223-1616  
FAX 059-202-5911

#### 防災・情報アプリ HAZARDON で配信中！

- 災害緊急情報
- 気象情報
- 地震情報
- 土砂災害情報
- 火災情報
- 行政情報
- 自治協議会・自治会からのお知らせ



【問い合わせ】 防災危機対策局  
☎ 22-9640  
FAX 24-0444  
☎ kikikanri@city.iga.lg.jp

#### 有料道路「障がい者割引」 手続き時の持ち物変更



令和5年1月4日（軽自動車は令和  
6年1月予定）から、自動車検査証が  
電子化（A4サイズ紙からA6サイズ  
相当 IC タグ入り厚紙に変更）されま  
す。電子車検証に切り替わった人は、  
有料道路通行料金割引制度の申請時に  
必要な持ち物が変わりますのでご注  
意ください。

【手続きに必要なもの】  
○障がい者手帳  
○電子車検証と自動車検査証記録事項  
○運転免許証（本人運転の場合のみ）  
※ ETC を利用する場合は、上記に加  
えて次のものがが必要です。（新規、  
登録内容に変更がある場合のみ）  
○ ETC カード（障がい者本人名義のみ、  
本人が未成年の場合は親権者等可）  
○ ETC 車載器セットアップ申込書・  
証明書  
従来の車検証と同等の情報が記載さ  
れた「自動車検査証記録事項」は、令  
和5年1月から3年間、電子車検証と  
同時に交付されます。手続きをスム  
ーズに行うため、電子車検証とあわせ  
てご持参ください。

【問い合わせ】 障がい福祉課  
☎ 22-9656 FAX 22-9662  
☎ shougai@city.iga.lg.jp

#### 10言語対応「広報いが」 デジタルブックで配信中！



This Public relations magazine  
can be read in 10 languages  
【問い合わせ】 秘書広報課  
☎ 22-9636 FAX 24-7900  
☎ hisho@city.iga.lg.jp

#### いがオレンジカフェ



【と き】 3月14日(火)  
午前10時～正午  
※午前10時30分から20分間は、  
健康体操や脳トレを行います。  
【と ころ】 ハイトピア伊賀  
4階ミーティングルーム  
【問い合わせ】 地域包括支援センター  
☎ 26-1521 FAX 24-7511

#### 認知症の人と家族の会 「伊賀地域つどい・交流会」



【と き】 3月14日(火)  
午後1時30分～4時  
【と ころ】 名張市役所 会議室 302  
(名張市鴻之台 1-1)  
【料 金】 200円（認知症の人は無  
料。家族の会会員は100円）  
※認知症の人が参加する場合は、事前  
に連絡してください。

【問い合わせ】 地域包括支援センター  
東部サテライト  
☎ 45-1016 FAX 45-1055

#### 脳の健康チェック (もの忘れ相談)



もの忘れを早期に発見するため、も  
の忘れ相談プログラムによる脳の健康  
チェックを行います。保健師による相  
談もあります。  
※過去に受けたことがある人は、6カ  
月以上の期間をあけて受けることを  
おすすめします。

【と き】 3月24日(金)  
午前10時～11時（受付時間）  
【と ころ】 ハイトピア伊賀 4階多目的室  
【問い合わせ】 地域包括支援センター  
☎ 26-1521 FAX 24-7511

#### 伊賀の「いいね！」がいっぱい facebook

伊賀市 公式  
フェイスブックページ



© 2022 SANRIO CO., LTD.  
APPROVAL NO. L633265 My Melody  
伊賀市商標キャラクター

### 健康・福祉

#### 3月は自殺対策強化 月間です



長く続くコロナ禍の生活で、悩みや  
ストレスを抱えている人もいるのでは  
ないでしょうか。悩みやストレスをた  
めすぎると、こころや体の調子をくず  
してしまいます。

近年、うつ病をはじめとするこころ  
の病気にかかる人が増えていて、こころ  
の病気は誰でもかかりうる病気だと  
言えます。

こころの不調やストレス症状が続  
き、日常生活に支障が出るようであ  
れば、早めに専門機関に相談するよう  
にしましょう。

◆こころの健康に関するパネル展示  
◆相談先など案内チラシの設置

【と き】 3月7日(火)～17日(金) 開館時間内  
【と ころ】 ハイトピア伊賀 1階ロビー  
【問い合わせ】 健康推進課  
☎ 22-9653 FAX 22-9666



毎月1問、伊賀に関するクイズ  
を掲載します。

【問題】 紀貫之の和歌や清少納言の  
『枕草子』でも知られた「垂園森」は、  
伊賀鉄道のどの駅に近い？

- ①伊賀神戸
- ②丸山
- ③市部
- ④新居

(答えは26ページ)

※**申**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

2次元コードから詳しい情報が見られます。

## お知らせ

### 土地・家屋価格等 縦覧帳簿の縦覧



皆さんが所有している固定資産の状況や価格などを確認していただくため、地方税法に基づき「土地・家屋価格等縦覧帳簿」の縦覧期間を設けます。※縦覧期間中は通常の土地登記所有者簿の閲覧を休止します。

**【とき】** 4月3日(月)～5月1日(月)  
午前8時30分～午後5時15分  
※土・日曜日、祝日を除く。

**【ところ】**  
本庁舎 2階課税課 (6番窓口)  
**【対象者】** 市内に土地または家屋を所有している固定資産税の納税者  
**【縦覧内容】**  
○土地：所在地番・地目・地積・評価額  
○家屋：所在地番・家屋番号・構造・種類・床面積・建築年次・評価額  
**【閲覧に必要なもの】**  
運転免許証、マイナンバーカードなど本人確認ができるもの  
※代理人は所有者の委任状が必要

**【問い合わせ】** 課税課  
☎ 22-9614 FAX 22-9618

### 「広報いが」設置の お願い



毎月1日に発行している「広報いが」は、各住民自治協議会から自治会などを通じて市内の各戸に配っているほか、本庁舎、各支所、各地区市民センターなどに設置しています。

また、市内の一部店舗などにもご協力いただき、設置しています。市民の皆さんが身近な場所で、「広報いが」を手にとることができるよう、「広報いが」を設置していただける店舗などを随時募集しています。ご協力いただける場合はご連絡ください。

**【問い合わせ】** 秘書広報課  
☎ 22-9636 FAX 24-7900

### 第65回新規就職者 激励会&セミナー**申**



**【とき】** 4月18日(火)

○第1部：式典  
午前8時30分～9時10分  
○第2部：教育セミナー  
午前9時15分～午後5時

**【ところ】**  
ハイトピア伊賀 3階ホール

**【内容】**  
ビジネスマナーの基本・電話対応の基礎知識・来客対応マナー  
**【講師】** (有)成旺 中村 麗香さん  
**【対象者】** 新規就職者  
**【料金】**  
○会員 (上野商工会議所・伊賀市商工会・日本電信電話ユーザ協会) 3,000円  
○非会員 6,000円

**【定員】** 50人  
**【申込期限】** 3月24日(金)  
※申込方法など詳しくは上野商工会議所ホームページをご覧ください。

**【申込先・問い合わせ】**

上野商工会議所  
☎ 21-0527 FAX 24-3857

### ナースのための カムバックセミナー**申**



**【とき】** 4月18日(火)・19日(水)  
午前9時～午後3時

**【ところ】** 上野総合市民病院  
**【内容】**

○1日目：感染予防対策、看護技術(採血・点滴静注・血糖測定・吸引)、医療機器の取扱、救急蘇生法  
○2日目：病棟実習(看護業務体験)  
※託児が必要な人は、申し込み時にお申し出ください。

**【対象者】** 看護師免許取得の人  
※令和6年3月末までに看護師免許取得予定の人も参加できます。

**【申込方法】**  
住所・氏名・年齢・電話番号を下記まで。

**【申込期限】** 4月14日(金)

**【申込先・問い合わせ】**  
上野総合市民病院 看護部  
☎ 24-1111 FAX 24-1565  
✉ kango@iga-med.jp

### 観光のコレカラを考える イガコレ観光エキスポ2023



伊賀の魅力を見直すイベントが集結します。伊賀観光の「コレカラ」を楽しく、真面目に考えてみませんか。

**【とき】**  
○3月19日(日)  
○3月21日(火・祝)  
午前10時～午後5時  
**【ところ】** ハイトピア伊賀  
3階ホール・5階多目的大研修室ほか

**【内容】**  
○ユーチューバー たかまつななさん&若手芸人による「笑って学ぶSDGs」  
○おもちゃクリエイター高橋晋平さんによる基調講演&ワークショップ  
○伊賀市若者会議によるピッチ大会  
○駅前広場でのフードマーケット  
○電動モビリティ体験試乗会

**【問い合わせ】** 観光戦略課  
☎ 22-9670 FAX 22-9695

### 土地無料相談会



地価・地代・家賃・土地利用について相談できます。詳しくはお問い合わせください。

**【とき】** 4月4日(火)  
午後1時～4時

**【ところ】**  
本庁舎 4階会議室 405  
**【相談員】**

(一社)三重県不動産鑑定士協会所属の不動産鑑定士  
**【問い合わせ】**  
(一社)三重県不動産鑑定士協会  
☎ 059-229-3671

### 「ヘルプマーク」を知っていますか？



援助や配慮を必要とする人が伝えやすく、支援ができる人が気づきやすくなる「おもいやりの絆」をつなげるマークです。

**【問い合わせ】** 障がい福祉課  
☎ 22-9656 FAX 22-9662  
✉ shougai@city.iga.lg.jp

### 第18回伊賀市民美術 展覧会(市展「いが」)



**【とき】** 3月17日(金)～21日(火・祝)  
午前10時～午後6時  
※最終日は午後4時まで

**【ところ】** 伊賀市文化会館  
**【展示作品】** 「絵画」「彫塑工芸」「写真」「書」の4部門で、入賞または入選した作品・無鑑査の作品

◆**表彰式**  
**【とき】** 3月21日(火・祝)  
午後1時30分～  
**【ところ】** 伊賀市文化会館  
さまざまホール

◆**作品講評会**  
審査員による作品講評会を開催します。(申込不要)

**【とき】** 3月21日(火・祝)  
午後4時～  
**【ところ】** 伊賀市文化会館  
※会期中は審査員による作品講評を映像で会場内に放映します。  
その他、期間中にコンサートなども開催します。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

**【問い合わせ】**  
○文化振興課  
☎ 22-9621 FAX 22-9619  
○(公財)伊賀市文化都市協会  
☎ 22-0511 FAX 22-0512

### 文化財見学会 (常住寺閻魔堂)**申**



三重県指定有形文化財である常住寺閻魔堂の内陣や木造厨子、関連資料などを公開します。

**【とき】**  
3月18日(土)  
午後1時30分～2時30分頃  
(受付：午後1時～)

**【ところ】** 常住寺(長田2378)  
**【講師】** 常住寺・文化財課職員  
**【定員】** 30人  
**【申込方法】** 電話・ファックス  
**【申込期間】** 3月6日(月)～16日(木)

**【申込先・問い合わせ】** 文化財課  
☎ 22-9678 FAX 22-9667

### 第24回 「雪解」のつどい



伊賀市ゆかりの作家 横光利一よこみつりいちの人と文学を偲ぶ催しです。横光利一は中学時代を伊賀の第三中学校(現県立上野高等学校)で過ごし、この頃の経験をもとに「雪解」を執筆しました。今回は初期作品「春は馬車に乗って」を舞台化した公演と作品について語り合います。

**【とき】** 3月12日(日)  
午後1時30分～4時  
**【ところ】** ハイトピア伊賀  
5階多目的大研修室

**【内容】**  
○劇団「第七劇場」による公演「春は馬車に乗って」  
○演出・キャストによるトークショー「横光作品の上演と魅力」  
**【料金】** 500円(高校生以下無料)  
**【問い合わせ】** 文化振興課  
☎ 41-0400 FAX 22-9694

### 伊賀市役所 本庁舎 3月のアート情報

本庁舎で下記の展示を行っています

- ◆4階市民ギャラリー
- 伊賀市寄贈絵画展
- ◆1階玄関横
- 伊賀市寄贈作品展示

絵画  
「弁柄工場」  
小牧 郁子さん

花器「白地黒象嵌文様花器」  
花入れ「3段重ねモチ」  
小牧 昭夫さん



○いけばな(伊賀華道協会)  
※都合により展示物が変わる場合があります。  
※観覧時間は市役所の開庁時間に準じます。  
**【問い合わせ】**  
文化振興課  
☎ 22-9621 FAX 22-9619

### 地域活動支援事業 補助金公開審査会



市では、市民の皆さんの自主的なまちづくり活動を推進し、個性的で魅力あふれる地域づくりを推進するために、地域活動支援事業補助金を交付しています。審査会は公開で行いますので、ぜひお越しください。

**【とき】** 3月5日(日)  
午前9時30分～  
**【ところ】**  
ゆめぼりすセンター 2階大会議室  
**【問い合わせ】** 住民自治推進課  
☎ 22-9639 FAX 22-9667

### ミュージアム青山讃頌舎 春の特別展



◆**文化の交差する所 伊賀**  
—出土品が語るその歴史と文化—

「秘蔵の国」と称された伊賀は、山々に閉ざされた地域と思われがちですが、その地理的な条件から近畿や東日本などと広く交流していました。一方で西にも東にも属さない独自の文化を育んできました。この展示では、伊賀の文化の独自性などに焦点をあて、考古資料を中心に6つのテーマに分けて展示します。

**【とき】** 3月10日(金)～4月9日(日)  
午前10時～午後4時30分  
(入館は午後4時まで)  
※火曜日休館  
**【料金】**  
一般 300円(高校生以下無料)



◆**ギャラリートーク**  
**【とき】** 3月18日(土)、4月2日(日)  
①午前11時～ ②午後2時～  
**【ところ】** 展示室 ※入館料が必要  
**【定員】** 20人(予約制)

**【申込先】** 青山ホール  
☎ 52-1109  
**【問い合わせ】**  
(公財)伊賀市文化都市協会  
☎ 22-0511

# 農業委員会からのお知らせ

【問い合わせ】 農業委員会事務局 ☎ 22-9720 FAX 22-9715 ✉ nougyou@city.iga.lg.jp

## 令和5年度 農業委員会総会開催日

総会開催日	申請書などの提出締切日
4月10日(月)	3月20日(月)
5月10日(水)	4月17日(月)
6月9日(金)	5月19日(金)
7月10日(月)	6月20日(火)
8月10日(木)	7月20日(木)
9月8日(金)	8月18日(金)
10月10日(火)	9月20日(水)
11月10日(金)	10月20日(金)
12月8日(金)	11月20日(月)
令和6年1月10日(水)	12月15日(金)
2月9日(金)	令和6年1月19日(金)
3月8日(金)	2月20日(火)

### ◆総会への書類提出はお早めに

令和5年度農業委員会の総会開催日と申請書などの提出期限は表のとおりです。

農地(田・畑)の売買や贈与などで所有者を変更するときや、農地を農地以外のものに転用しようとするときには、農地法に基づく許可などが必要です。申請や届け出をする場合は、農業委員会事務局に必要書類を提出してください。

※締切日以降の提出や、受理後の書類に不備・不足などがある場合は翌月の総会に上程します。

※農業委員会の許可は総会后2~3日、市の許可は締切日からおおむね40日前後での交付予定です。ただし、他法令の許認可が必要なものはこの限りではありません。



## 令和5年度 伊賀市農作業賃金基準表

種目	単位	基準額(円)	備考	
一般作業	1時間	1,100	1日の労働時間は8時間を基準とする	
耕うん等	耕起	10a	9,900	
	くれ返し	10a	7,150	機械持ち賃金
	代かき	10a	7,150	
あぜぬり	1m	105	あぜぬり機使用	
育苗	1箱	770	硬化苗	
苗運搬	1箱	88		
田植	10a	11,000	側条施肥機使用の場合1,500円増し 農業1剤につき500円増し	
農業散布	液剤	10a	3,850	薬代含まず
	粉粒剤	10a	2,750	動力噴霧機または動力散布機使用
	ドローン使用	10a	2,750	薬代含まず
稲刈取り	10a	23,100	コンバイン使用	
もみ 籾運搬	10a	2,200		
乾燥・籾摺調製	玄米60kg	2,420	基準水分22%	
色彩選別機	玄米30kg	550		
刈払い 畦畔草刈	1時間あたり	1,320~1,980	刈払いのみ(機械・燃料含む) ほ場や畦畔の状況により加減	
土壌改良材散布 肥料散布	10a	1,100~2,200	土壌改良材代含まず・肥料代含まず	
麦	耕うん・播種・施肥	10a	8,800	種子、肥料代含まず
	刈取り・運搬	10a	15,950	
大豆	耕うん・播種・施肥	10a	6,600	種子、肥料代含まず
	刈取り・運搬	10a	13,200	

### ◆農作業賃金の目安が 決まりました

基準額はほ場整備田での目安です。未整備田・ほ場の条件・使用農機・作業の難易度などにより、双方で協議・調整してください。また、遠距離作業は、作業機などの輸送費を双方で協議の上、別途加算してください。

※いずれの基準額にも飲食などのまかない料は含みません。

※消費税込みの金額です。



### 市民ふれあい農園で 野菜作りをしませんか



健康づくりや家族のふれあいの場、農業者との交流の場として市民ふれあい農園を利用しませんか。農園の見学などもできますので、申込方法など詳しくはお問い合わせください。

#### 【ところ】

伊賀市農業公園(予野11424-3)

#### 【募集区画】

○小区画(50㎡):211区画  
○大区画(100㎡):35区画  
※1人何区画でも利用できます。

#### 【料金】

○小区画 年間15,000円/区画  
○大区画 年間30,000円/区画  
※利用期間が12カ月に満たない場合は月割り額になります。  
※100㎡以上の区画利用で面積に応じて割引があります。

#### 【付帯施設】

ログハウス(管理棟)・トイレ・ロッカー(有料)・シャワー(有料)・農機具(一部有料)

#### 【利用期間】

契約月~令和6年3月31日(継続更新可)  
※途中解約はできません。



#### 【申込先・問い合わせ】

明日が楽しみな里づくり委員会  
(伊賀市農業公園管理棟内)  
☎/FAX 39-1250  
✉ mizakura@ict.ne.jp



### 義援金受付中

お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、支援を必要とする方々にお届けします。

#### 【義援金箱の設置場所】

○本庁舎 1階ロビー  
○各支所(上野支所を除く。)

#### 【問い合わせ】

医療福祉政策課  
☎ 26-3940  
FAX 22-9673



### 指定ごみ袋の形が 変わります



#### ◆平袋タイプのごみ袋 → 取っ手付きレジ袋タイプ

平袋タイプと比較してレジ袋タイプは持ちやすく、袋口をしっかりとくれるようになります。

#### 【容量・販売額】 変更なし

#### 【販売開始】

令和5年4月を予定していますが、各店頭での在庫状況により販売開始時期が異なる場合があります。  
※青山支所管内を除く。  
※新しい指定ごみ袋の販売開始以降も、従来の指定ごみ袋をご使用いただけます。  
※平袋タイプからレジ袋タイプへの交換は行いません。

#### 【問い合わせ】 廃棄物対策課

☎ 20-1050 FAX 20-2575

### 「緑の募金」にご協力を



森林や緑地はかけがえのない環境資源です。「緑の募金」は、健全な森を次の世代につなぐという思いを集め、森づくりやその活動を支える人づくりに役立ちます。市では各地区市民センターなどに募金箱を設置して募金活動を行います。ぜひご協力ください。

#### 【設置期間】

4月1日(土)~5月31日(木)

#### 【設置場所】

農林振興課、各支所(上野支所を除く)、各地区市民センター

#### 【問い合わせ】 農林振興課

☎ 22-9712 FAX 22-9715

### 「水道水質検査計画」を策定しました



水質検査を適正に行うために、検査項目・頻度などを定めた令和5年度水質検査計画を策定しました。

この計画は市ホームページに掲載しているほか、ゆめが丘浄水場で閲覧できます。

#### 【問い合わせ】 上下水道部水道施設課

☎ 24-3980 FAX 24-0006

### 自衛官になりませんか



【募集種目】 予備自衛官補(一般公募)  
※普段は会社員や学生として生活しながら、規定の訓練を経て「予備自衛官」となる制度です。

【受験資格】 日本国籍を有する18歳以上34歳未満の人

#### 【応募期限】

4月6日(木) ※必着

#### 【試験日】

4月8日(土)~23日(日)のうち指定する1日

※自衛官候補生は年間を通じて募集しています。

#### 【応募先・問い合わせ】

自衛隊三重地方協力本部  
伊賀地域事務所  
☎ 21-6720

### もしものときの スポーツ安全保険



スポーツ安全保険はスポーツや文化・ボランティア活動、地域活動の時に起こった傷害事故や賠償責任を負う事故を補償する保険です。

【対象者】 4人以上のアマチュア団体やグループ

#### 【保険期間】

4月1日~翌年3月31日  
※年度の途中でも加入できます。

#### 【問い合わせ】

スポーツ安全協会三重県支部  
☎ 059-372-8100

### 22ページの答え /

#### ③市部

伊賀鉄道の「市部」駅の東に丸い形の小さな森「垂園森」が見えます。紀貫之は「われならで誰其森の玉桜たまさかにもや色に染むべき」の歌を残しました。その北400メートルの位置に「哀園森」があります。

※設問と回答は「伊賀学検定370問ドリル」(上野商工会議所発行・伊賀学検定実施委員会編集)から抜粋

# スポーツの力

～する・みる・ささえる～

伊賀 FC くノ一三重を応援しよう!!

昨年 11 月から 12 月に開催された FIFA ワールドカップでは、日本代表の大活躍に日本中が大いに盛り上がりました。

今年は、「FIFA 女子ワールドカップ 2023」が 7 月から 8 月にかけてオーストラリアとニュージーランドで開催されます。すでに出場を決めている日本女子代表（なでしこジャパン）がどんな戦いをしてくれるか、今からワクワクしますね。

今回は、そんな日本女子サッカー界で活躍している「伊賀 FC くノ一三重」をご紹介します。

チーム名に「伊賀」が入っているのですが皆さんお気づきかと思いますが、ホームタウン（本拠地）は伊賀市。現在、なでしこリーグ 1 部（日本女子サッカー

リーグ）に所属し、2021 年は初代チャンピオン、2022 年は第 2 位と大活躍をしています。また、日本女子プロサッカーリーグ（WE リーグ）をめざして、日々練習に励んでいます。皆さんも伊賀市をホームタウンとして頑張る「伊賀 FC くノ一三重」と一緒に応援しませんか。

3 月 19 日(日)に「2023 プレナスなでしこリーグ (1 部)」が開幕します。ぜひ会場の上野運動公園競技場へ出かけて応援しましょう。ホームゲームの日程、チケット購入など詳しくは、伊賀 FC くノ一三重オフィシャルウェブサイトをご確認ください。



【問い合わせ】 スポーツ振興課  
☎ 22-9635 FAX 22-9694  
✉ sports@city.iga.lg.jp



## 明日に向かって ～差別をなくしていくために～

人権について考えるコラムです。

### 私たちに深く関係している部落解放運動 — 寺田市民館 —

以前、税務関係の所属で勤務していたとき、租税教室の講師として市内のある小学校の 6 年生の授業に出向きました。税の使い道・役割・仕組みなどについての学習の中で、一例として、教科書の裏表紙の「この教科書は、これからの日本を担う皆さんへの期待をこめ、税金によって無償で支給されています。大切に使いましょう。」という一文を挙げ、日本の義務教育の教科書が税金によって無償で支給されていることを説明しました。

この「義務教育の教科書の無償化」は、部落解放運動の成果によるものです。かつて、教科書は有料で購入するものでしたが、昭和 36 年に高知県のある被差別部落の保護者たちが始めた教科書無償化運動が、全国の部落解放運動へと拡大し、その後、さまざまな団体などと連帯した運動の結果、昭和 38 年度から順次「義務教育教科書無償給与制度」が全

国に広まりました。しかし、このことを知っている人の割合は、令和 2 年度実施の「人権問題に関する伊賀市民意識調査」では 41.3%と、決して高くはありません。このほか、同じく部落解放運動の成果である「就職差別の撤廃」「身元調査の規制」についての認知度についても、同様でした。

一方、同調査では、過去 5 年間で「行政が同和地区の人にだけ特別な施策をするのは不公平だ」という話を聞いたことがあると回答した人は 72.8%でした。その中でも、「そのとおりだと思った」と回答した人は全体で 29.4%と、ねたみ意識による不公平感が根強い結果となっています。

同和対策事業は、部落解放運動が一因となり、国が部落問題の解決を「国民的課題」として行ったものです。部落問題の解決のため、部落解放運動全体を正しく知り、理解することが必要だと思えます。

■ご意見などは人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

### 伊賀市の文化財 145

#### 観音提寺本堂・楼門 防災施設整備事業

鳥ヶ原にある観音提寺は、東大寺別当職にあった実忠が開基したと言われ、正月に東大寺で行われる修正会がこの寺でも行われたことから、正月堂とも言われています。本堂は桁行 3 間、梁間 3 間、入母屋造、檜皮葺です。外壁は朱塗りで、正面の向拝と呼ばれる屋根が前方に張り出した部分は明治 16 (1883) 年に付加したものです。柱はすべて円柱で、四方に濡縁を巡らし、本堂正面各間に蓐格子を設けています。

中世後期の伽藍図である「観音提寺古絵図」には、本堂・楼門のほか多数の建物が描かれていることから、かつては多くの建物があつたことがわかりますが、織田信長の伊賀攻めにより大半が焼失したようです。本堂・楼門は戦乱をくぐり抜けた貴重な建物といえます。

楼門は桁行 3 間、梁間 2 間、屋根は入母屋造、檜皮葺で、柱はすべて円柱です。勾配が緩やかで軒端には著しい反りがあつて、荘重な造りとなっています。外側左右に金剛力士像二体を配し、内側左右に広目天立像、多聞天立像を安置しています。室町期楼門建築の優作とされ、観音

提寺本堂とともに国重要文化財となつています。

令和元年に発生した沖繩の首里城跡の火災などを契機に、文化財などの防火対策を一層推進することが求められています。地域で大切に守り伝えられてきた観音提寺本堂・楼門についても、自動火災報知設備の更新や、不審火などによる火災を早期に感知できる炎感知器の新設など防災施設等整備を、令和 5 年 3 月末の完成をめざし、工事を進めています。



観音提寺本堂・楼門

文化財課  
☎ 22・9678  
FAX 22・9667

### IGAMONO セレクション No.35

【問い合わせ】 商工労働課 ☎ 22-9669 FAX 22-9695

冬の底冷えが厳しい伊賀盆地特有の風土から生み出された「純米大吟醸 半蔵 神の穂」。恵まれた自然条件を活用し、蔵人一同が心をついに酒造りに情熱を注いでいます。原材料の酒米は、三重県農業研究所の伊賀農業研究室で開発された酒造好適米品種「神の穂(かみのほ)」。



純米大吟醸 半蔵 神の穂



株式会社 大田酒造 大田 智洋さん

明治 25 年創業。現在の主要銘柄は、伊賀忍者・服部半蔵にちなんだ「半蔵」シリーズで展開しています。南部杜氏・藤井久光が昔ながらの手造りで仕込む酒造りが特長です。原料米は「伊賀産山田錦」や「伊賀産うこん錦」、三重県が開発した「神の穂」を積極的に使用して旨味ある酒造りをめざしています。「神の穂」シリー

ズは純米大吟醸、特別純米酒、生原酒など幅広いラインナップです。また昭和時代の木桶を使用した「木桶仕込み純米酒」を復活し、伝統酒文化を次世代につなげたいと取り組んでいます。酵母も三重県産酵母を多く使用しており、地域に根ざし、蔵の風土に合わせた酒造りに努めています。



# 4月の無料相談

暮らしのいろいろな問題と悩みごとについて相談をお受けします。詳しくは市ホームページをご覧ください。



相談内容	開催日	時間	場所	問い合わせ/備考	電話
法律相談 ※予約制 *市職員(弁護士)が相談に応じます。 (年度内1回のみ)	① 13日(木) ② 25日(火)	13:00 ~ 16:30	本庁舎 2階相談室3	住民課 ① 4/6 8:30 ~ 受付 ② 4/18 8:30 ~ 受付 ※先着6人	22-9638
法テラス法律相談(弁護士) *収入要件あり ※予約制	19日(水)	13:00 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3	法テラス三重 ※受付期限(4/18) ※先着6人	050-3383-5470
女性法律相談(離婚・親権など) ※予約制	12日(水)	13:00 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室	人権政策課 ※受付期間(3/27 ~ 4/7) ※先着4人	22-9632
行政相談(行政相談委員) *行政に関わる日常の困りごとをお伺いします。	12日(水)	13:30 ~ 15:30	本庁舎 2階相談室3	住民課	22-9638
			島ヶ原支所 応接室	島ヶ原支所	59-2053
	14日(金)	13:30 ~ 16:00	大山田福祉センター 相談室	大山田支所	47-1151
人権相談(人権擁護委員)	5日(水)	13:30 ~ 16:00	島ヶ原支所 会議室	人権政策課	22-9683
	7日(金)	9:00 ~ 12:00	青山福祉センター 相談室		
		13:30 ~ 16:00	阿山保健福祉センター 2階会議室		
	10日(月)	13:30 ~ 16:00	西柘植地区市民センター(旧ふるさと会館いが)		
	14日(金)	13:30 ~ 16:00	大山田福祉センター ふれあい広場		
	20日(木)	13:30 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3		
司法書士相談(登記・相続・借金問題など) ※予約制	26日(水)	13:00 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3	住民課 ※受付期間(3/23 ~ 4/24) ※先着5人	22-9638
出張年金相談 ※予約制	5日(水) 21日(金)	10:00 ~ 15:00	ハイトピア伊賀 3階	津年金事務所	059-228-9112
緑(園芸)の相談	10日(月)	13:30 ~ 16:00	本庁舎 1階玄関ロビー	都市計画課	41-0290
外国人のための行政書士相談 ※予約制	6日(水)	13:30 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階多文化共生センター	多文化共生課 ※受付期限(4/3) ※先着4人	22-9702
健康相談	28日(金)	10:00 ~ 11:00	ハイトピア伊賀 4階ミーティングルーム	健康推進課	22-9653
高齢者の就業相談	6日(水)	13:30 ~ 15:00	八幡町市民館	シルバー人材センター	24-5800
	20日(木) ※予約制		伊賀市シルバーワークプラザ		

※このほか、常時開設相談(消費生活相談、空き家に関する相談、高齢者・障がい者の総合相談、女性相談、家庭児童相談、母子・父子自立相談、こどもの発達相談、教育相談、青少年相談、若年の就労相談、雇用・労働相談、生活にお困りの方の相談、人権相談)もあります。  
※ハイトピア伊賀駐車場は有料です。



## 司書のおすすめ

### ■一般書

『明日、シカに会いに行こう』  
佐藤 和斗/著  
四季折々の美しい景色を見せてくれる奈良公園と、そこに暮らす野生のシカたちの一年間の様子などを写真で紹介しています。



『新! 掃除の解剖図鑑』  
日本ハウスクリーニング協会/著

『農家が教えるイモのビックリ栽培』  
農文協/編

### ■児童書

『命めぐる川 カナダのベニザケ』  
岡野 昭一/文・写真



『鳥のしぐさ・行動よみとき図鑑』  
小宮 輝之/監修

『いちばん大切な食べもの』  
小泉 武夫/著、井出 留美/著

### ■絵本

『いちごハウスのおくりもの』  
村中 李衣/作、えがしら みちこ/絵



『どないえにすみたい?』  
ジョージメンドーサ/文、ドリススーザン スミス/絵

『まよなかのゆうえんち』  
ギデオ ステラー/作、マリアキアラ ディ ジョルジョ/絵

## 図書館(室)からのお知らせ

### ◆春のお話会とプチコンサート

大型紙芝居や大型絵本の読み聞かせの後、オカリナやギターの弾き語りによるプチコンサートを行います。(予約不要)

【とき】 3月27日(月) 午前10時~11時

【ところ】 西柘植地区市民センター 小ホール

【読み手】 お話の国アリス

【対象】 幼児から小学校低学年※保護者同伴可

【定員】 15組程度

【問い合わせ】 いがまち図書室

### 3月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。(30分~1時間程度)

とき	ところ	催物(読み手)
11日(土) 10:30~	大山田図書室	おはなしたいむ(きらきら)
	上野図書室	おはなしの会
14日(火) 10:30~	大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
15日(水) 10:30~	上野図書室	えほんの森(よもよも)
18日(土) 10:30~	阿山図書室	読み聞かせの会(はあと&はあと)
22日(水) 10:30~	上野図書室	おひざでだっこのおはなし会
25日(土) 10:30~	上野図書室	おはなしの会
4月2日(日) 10:30~	上野図書室	ことばで伝えるおはなし会

※感染拡大防止のため、参加人数を制限しています。





# 上野総合市民病院だより

## ◆薬剤課

薬剤課では、チーム医療の一員として医師の診療をサポートし、患者さんにより良い医療を提供するため、専門的な知識を有する認定薬剤師などの資格を積極的に取得しています。

現在、外来がん治療認定薬剤師、抗菌化学療法認定薬剤師などの資格を有するスタッフが在籍し、それぞれの分野で専門性を発揮しています。

最近ではがん治療の進歩に伴い、日常生活を維持しながら抗がん剤治療を行う患者さんが増えています。外来がん治療認定薬剤師は、医師と共働して、抗がん剤の投与量や投与スケジュールを管理するとともに、患者さんに薬の用法やスケジュール、生じる可能性のある副作用をあらかじめ説明します。治



療開始後は、外来での治療時に副作用がないかを医師、看護師、管理栄養士とともに観察し、適切な支持療法や栄養療法を提案しています。

さらに、通院での抗がん剤治療は、自宅での体調管理が重要となるため、地域のかかりつけ薬局に患者さんの治療内容や副作用の状況などを情報提供し、患者さんの体調管理を薬局の薬剤師とともにサポートする「やくやくれんけい薬薬連携」の取り組みにも力を入れています。

今後も専門知識を積極的に取得し、より総合的に患者さんをサポートできる薬剤課をめざします。

(薬剤課 主幹 小澤 一夫)

## 3月の二次救急実施病院

### ◎各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
*小児科以外の診療科です。			1 岡波	2 名張	3 上野	4 名張
5 岡/名	6 岡波	7 名張	8 岡波	9 名張	10 上野	11 上野
12 岡波	13 岡波	14 上野	15 岡波	16 名張	17 上野	18 名張
19 岡/名	20 岡波	21 名張	22 岡波	23 名張	24 上野	25 上野
26 岡波	27 岡波	28 上野	29 岡波	30 名張	31 上野	

※重症者が重なるなど、診察できない場合があります。

※非当番日は救急の受け入れを行いません。

《実施時間帯》 平日：午後5時～翌日午前8時45分  
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分

《実施時間帯(岡波総合病院)》

月曜日：午後5時～翌日午前9時 水曜日：午後5時～翌日午前8時45分 日曜日：午前9時～翌日午前8時45分  
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

二次救急(重症)の人が対象です。

救急車での搬送限定ではありませんが、必ず受診前に連絡が必要です。

上野総合市民病院 ☎ 24-1111

名張市立病院 ☎ 61-1100

岡波総合病院 ☎ 21-3135

### ◎伊賀市応急診療所(一次救急) ※令和5年1月1日移転

【診療科目】 一般診療・小児科 【所在地】 上之庄 1700-1 ☎ 22-9990

【診療時間】 月～土曜日：午後8時～11時

日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時

※受付は診療終了時刻の30分前までです。

※各種感染症検査(インフルエンザ・新型コロナウイルスなど)は行っていません。

※点滴・レントゲン検査・血液検査などはできません。

※救急車利用の場合の帰りの手段は各自で手配してください。

### ◎伊賀市救急・健康相談ダイヤル24

☎ 0120-4199-22

※通話料・相談料は無料です。

### ◎三重県救急医療情報センター

☎ 059-229-1199

受診できる医療機関をご案内(24時間)

伊賀市の人口・世帯数 ○総数 86,976人 ○世帯数 40,384世帯  
令和5年1月31日現在 ○男 42,780人 ○女 44,196人

広報いがをスマホでチェック



カタログポケット

